

# 磐田市 桶ヶ谷沼 ビジターセンター だより



第183号 2019年8月15日

開館時間：午前9時～午後5時（月曜日 休館）  
 住所：〒438-0016 磐田市岩井315番地  
 電話：0538-39-3022 FAX：0538-39-3023  
 E-mail：okegaya-vc@city.iwata.lg.jp



## 真夏の夜は神秘の世界・・・

ある日の夕方、暗くなり始めた鶴ヶ池北側の観察路でこんな場面に出会いました。



最初のはねの色は少し緑がかった白色

\*セミの種類はどこで見分けたらいいのでしょうか。抜けがらで比べてみましょう。



クマゼミ(左)の腹には白い線があり、アブラゼミ(右)にはありません



アブラゼミとミンミンゼミは似ていますが、しよっ角の第3節が第2節より長いのがアブラゼミです



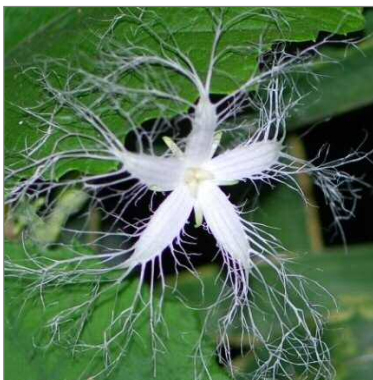
20:23



19:08

はねが伸びて色がついてきた

## 夜しか咲かないふしぎな白い花 これは何？



花びらの先が糸状に広がって暗やみの中で白くうかび上がって見えます。これは秋になると右のような実をつけるカラスウリの花です。秋にカラスウリの実を見た場所でこんな形の葉をさがしてみてください。花が咲く時期は8～9月なので、まだ見られるかもしれません。種もおもしろい形をしています。



葉



実



種

## \* 万葉集に詠まれた植物 その4 \*



ヒルガオ

たかまどのへ ぼな  
高円の野辺のかほ花おもかげに見えつつ妹は忘れかねつも

歌意:高円の野辺に咲いているかほ花のように、妻の顔や姿が目に見え浮かんで来て忘れられない

おおどものやかもち  
大伴家持(巻八-1630)

大伴家持が聖武天皇の行幸にお供する旅の途中で、奈良の都にいる妻に送った歌です。いろいろな説がありますが、この歌のかほ花はヒルガオではないかと言われています。



ヒルガオは夏の昼間に花が咲くところから、朝顔に対して昼顔と名がつけました。葉は細長く、花はピンク色で大きさは5cmくらいです。ビジターセンターの近くでも咲いています。ヒルガオよりもやや小さく白っぽい花のコヒルガオも身近に咲いています。

## \* 7月のイベント報告 \*

### 魚類観察会 2019年7月7日(日)

田原交流センター西側の桶ヶ谷川でフナ、ドジョウ、モツゴ、エビ、カニ、カメ、カエルなどを採集した後、1種類ずつ観察しながら講師の説明を聞きました。(講師:魚類研究家 野澤利治さん)



### 夏のトンボ観察会 2019年7月28日(日)

トンボの種類やヤゴの見分け方などについて話を聞いた後、野外観察に出かけました。観察後に「自分の夏色トンボは何?」と講師が子どもたちに質問したところ、キイトンボ、オオシオカラトンボ、チョウトンボなど次々と声があがりました。(講師:ビジターセンター 細田所長)

## 自然とのふれ合いを

### 鳴く虫観察会

9月14日(土) 17:30~20:00 (受付 17:00~)

桶ヶ谷沼のコオロギやキリギリスなど鳴く虫の学習をした後、野外で観察します。

### アカトンボ観察会

10月20日(日) 9:30~11:30 (受付 9:00~)

アカトンボの区別の仕方を教わった後、沼でアカアカネなどを観察します。

※どちらの行事も桶ヶ谷沼ビジターセンター集合です。

野外活動ができる服装でご参加ください。

※どなたでも参加でき、参加費は無料です。

申し込みは直接または電話、FAX、メールでビジターセンターへ